

## 奈良県医師会透析部会 第47回奈良透析学術総会

開催日 2023年2月5日(日)

形式 ハイブリッド (現地会場：奈良ロイヤルホテル/WEB：Zoomウェビナー)

大会長 藤戸章 (医療法人康成会 菊美台クリニック 院長)

プログラム		
時刻	内容	会場
9:30～10:10	常任理事会	ロイヤルホール
10:15～11:55	理事会	ロイヤルホール
12:00～13:00	研究倫理講習	第2会場 (鳳凰の間い)
12:00～12:56	一般演題(看護師Ⅰ)	第1会場 (鳳凰の間ろは)
13:05～13:35	総会	第1会場 (鳳凰の間ろは)
13:35～14:05	理事長講演 「奈良県における災害時透析医療の現況と課題について」 奈良県医師会透析部会 理事長 米田龍生 先生	第1会場 (鳳凰の間ろは)
14:05～14:20	ミニレクチャー 「(仮)院内感染対策のポイント」 南和広域医療企業団 南奈良総合医療センター 感染症内科 部長 中和保健所 総務課 主幹 宇野 健司 先生	第1会場 (鳳凰の間ろは)
14:25～15:38	一般演題 (医師Ⅰ・Ⅱ)	第2会場 (鳳凰の間い)
14:25～15:40	一般演題 (技士Ⅰ・Ⅱ)	第1会場 (鳳凰の間ろは)
15:45～16:06	一般演題 (他職種Ⅰ)	第1会場 (鳳凰の間ろは)
16:10～17:10	特別講演 「(仮)腎臓リハビリテーションに関する話題」 兵庫医科大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 講師 松沢良太 先生	第1会場 (鳳凰の間ろは)
17:15～18:30	懇親会	ロイヤルホール

第47回奈良透析学術総会 一般演題セッションおよび発表順

看護師部門Ⅰ(12:00~12:56)

座長:(医)康成会 大星クリニック 佐藤 亜都子

N-1	藤崎 由美	奈良県立医科大学附属病院 透析部	透析室新人教育の体制構築のための取り組み
N-2	成田 愛	(医)友愛会 かつらぎクリニック	テキストマイニングによる当院でのインシデント報告の分析
N-3	松本 絵梨子	(医)桜翔会 中辻医院	足病変を予防するためのセルフケア能力向上への取り組み
N-4	寺尾 香奈美	(社)福大阪明館 大阪明館病院	当院における透析患者のGNRIを用いた栄養状態の評価
N-5	津山 敦子	(医)友愛会 かつらぎクリニック	腹膜透析(PD)から血液透析併用療法を経験して血液透析(HD)に移行した患者への意識調査
N-6	浦北 たか子	(医)康成会 菊美台クリニック	透析中におけるテープ 固定方法の見直し
N-7	山田 裕美子	(医)康成会 大星クリニック	当院における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策の取り組み
N-8	西野 愛	生駒市立病院 人工透析室	慢性腎臓病の患者と関わりを通して

医師部門Ⅰ(14:25~15:00)

座長:奈良県西和医療センター 腎臓内科 森本 勝彦 先生

D-1	谷口 翔矢	奈良県立医科大学 腎臓内科学	多嚢胞化萎縮腎に伴う腎細胞癌の診断に難渋した腹膜透析患者の1例
D-2	北村 俊介	奈良県立医科大学 腎臓内科学	地域医療との連携により在宅での看取りをしえた腹膜透析患者の1例
D-3	岡西 豪	(独)奈良県総合医療センター 腎臓内科	末期腹膜癌患者に対して腹膜透析を導入した一例
D-4	富澤 満	奈良県立医科大学 泌尿器科	奈良県立医科大学におけるCOVID-19透析患者の経験
D-5	井上 國彰	奈良県立医科大学 泌尿器科	当院における腎移植レシピエントのCOVID-19の検討

技士部門Ⅰ(14:25~15:00)

座長:(医)康成会 星和台クリニック 田村 公二

T-1	川西 大	(医)康仁会 西の京病院 臨床工学科	EVT後にレオカーナを導入することで下肢切断を回避できた透析CLTI患者の1例
T-2	伊地知 和美	(医)和華会 阪南中央病院	VA管理知のよした
T-3	藤崎 開成	(医)康成会 星和台クリニック	キンダリー透析剤5E変更後の血清K濃度の変化
T-4	田仲 直弘	(医)友愛会 しらかしクリニック	透析クリニックでのエコー下VAIVTの経験
T-5	服部 剣士	奈良県立医科大学附属病院 医療技術センター	遠心型血漿分離法による血漿交換の施行経験

技士部門Ⅱ(15:05~15:40)

座長:(医)康成会 菊美台クリニック 森本 龍一

T-1	倉本 彪馬	(医)康仁会 西の京病院 臨床工学科	On line HDF(OHDF)にリクセル併用は有効か?
T-2	石川 敬一	(医)康成会 旭ヶ丘クリニック	運動療法継続における効果の検討
T-3	川口 直也	大和高田市立病院 臨床工学科	透析量モニター(DDM)に影響を与える因子の検討
T-4	櫻井 義弘	(医)康成会 菊美台クリニック	人工血管(AVG)管理におけるSVPとDVPの有効性の検討
T-5	小西 康司	奈良県立医科大学附属病院 医療技術センター	LDL-A施行後の疼痛に対しナファモスタットメシル酸塩の増量が疼痛改善に奏功した家族性高コレステロール血症(FH)の1例

医師部門Ⅱ(15:10~15:38)

座長:済生会奈良病院 泌尿器科 大塚 恵司 先生

D-6	阪本 慧一	(株)互恵会 大阪回生病院 泌尿器科	人工血管内シャントの静脈側吻合部狭窄および静脈瘤に対してゴアバイアパースステントグラフトを使用した1例
D-7	藤井 光英	(社)福大阪明館 大阪明館病院 泌尿器科	シャント狭窄に対してノンコンプライアントバルーンカテーテル「Treno35」の使用経験
D-8	海野 美幸	奈良県西和医療センター 腎臓内科	末期腎不全に対する動静脈瘻造設を契機に呼吸状態が悪化した低左心機能患者の1例
D-9	堀 俊太	奈良県立医科大学 泌尿器科	奈良県立医科大学透析部における2022年度入院血液透析臨床統計

他職種部門(15:45~16:06)

座長:(医)康成会 星和台クリニック 花田 繁

他-1	福田 仁美	(医)康成会 ほりいクリニック	飲水衝動に駆られる知的発達障害の方に施設スタッフと連携して食事指導を行った維持透析患者の1例
他-2	石森 悠吾	(医)康成会 星和台クリニック	VAエコー検査における狭窄部断面積を考慮した血管径の計測
他-3	中島 博義	南奈良総合医療センター 薬剤部	Withコロナ時代における南奈良総合医療センターでの透析予防へのCKDチームの取り組み

奈良県医師会透析部会「第47回奈良透析学術総会」一般演題抄録

EVT後にレオカーナを導入することで下肢切断を回避できた透析CLTI患者の1例

医療法人 康仁会 西の京病院 臨床工学科<sup>1)</sup> 同循環器内科<sup>2)</sup> 同透析センター<sup>3)</sup>  
○川西大 (T)<sup>1)</sup> 二神徳明<sup>1)</sup> 野口幸<sup>1)</sup> 辻本大輔<sup>2)</sup> 名方剛<sup>2)</sup> 山岡みゆき<sup>3)</sup> 樋口侑子<sup>3)</sup>  
樋口敦<sup>3)</sup> 吉岡伸夫<sup>3)</sup>

【緒言】

透析CLTI患者は、EVTによる治療では救肢困難なケースがある。今回、EVT後にレオカーナを導入し、下肢切断を回避できたので報告する。

【症例】

80歳代女性。2022年1月に左足趾に潰瘍が出現。SPPは足背/足底21/19mmHgと低下していた(Rutherford分類Ⅲ, Wifi分類stage4)。

下肢動脈造影を行い、膝下動脈に高度石灰化を伴う病変に対してEVTを施行した。EVTでは前脛骨動脈(ATA)をバルーンで拡張したが、足趾の血流が乏しいため、術後にレオカーナを導入した。導入後、SPPは改善し、足趾潰瘍も改善傾向であったが、1か月後に足趾潰瘍が再燃したため、下肢造影を行った。ATAの再狭窄と浅大腿動脈入口部と膝窩動脈に新規病変を認めたため再度EVTによる血行再建術を行い、レオカーナも継続して行った。EVT後、第3趾は黒色壊死のため切断した。レオカーナは継続し足趾潰瘍は治癒、SPPも良好な値で経過し、現在は独歩可能となった。

【結語】

レオカーナは、微小循環の改善に有効といわれているので、EVTで治癒困難である透析CLTI患者に有効な治療方法であると考えられた。

(Key Words) レオカーナ CLTI EVT

(代表連絡先) 川西 大 (カワニシ ダイ)

(所属住所) 奈良県奈良市六条町102の1

(電話) 0742-35-1121

(FAX) 0742-35-2106

(E-mail) m\_noguchi@nishinokyo.or.jp

On line HDF (OHDF) にリクセル併用は有効か？

医療法人 康仁会 西の京病院 診療支援部 臨床工学科<sup>1)</sup>透析センター<sup>2)</sup>

○倉本彪馬 (T)<sup>1)</sup> 坂口博紀<sup>1)</sup> 里中瑠美<sup>1)</sup> 二神徳明<sup>1)</sup> 野口 幸<sup>1)</sup> 山岡みゆき<sup>2)</sup> 樋口侑子<sup>2)</sup>  
樋口 敦<sup>2)</sup> 吉岡伸夫<sup>2)</sup>

【緒言】

リクセルは、透析アミロイド症患者の $\beta_2$ -Mgの除去に用いる。今回、OHDF施行中の $\beta_2$ -Mg高値の患者にリクセル併用は有効かを検討した。

【方法】

前希釈OHDF患者5名を対象とし、OHDFとOHDF+リクセル(OHDF-R)における中分子量物質と各溶質の除去効率を検討した。また、リクセルをヘモダイアフィルターの前装着と後装着の違いによる除去効率も検討した。

【結果】

OHDFとOHDF-Rの比較では、OHDF-Rで $\beta_2$ -Mgの除去率が高かった(P<0.01)。さらに、リクセル前装着に比して後装着で $\beta_2$ -Mgのクリアスペースが有意に優れていた(P<0.01)。小分子量物質は有意な差を認めなかった。

【結語】

OHDFにリクセル併用は、 $\beta_2$ -Mgの除去に有効であった。また、リクセルはヘモダイアフィルター後に装着することが望ましいと考えられた。

(Key Words) リクセル On line HDF  $\beta_2$ ミクログロブリン

(代表連絡先) 倉本 彪馬 (クラモト ヒョウマ)

(所属住所) 奈良県奈良市六条町102の1

(電話) 0742-35-1121

(FAX) 0742-35-2106

(E-mail) m\_noguchi@nishinokyo.or.jp